

聖隷浜松病院

災害医療研修

*平成23日6月16日（木）より、静岡県の聖隷浜松病院より医師が来院し、災害医療支援の研修を2週間交替で行っています。

1クール目（産婦人科 鈴木 貴士先生）

平成23年6月16日（木）～ 6月30日（木）



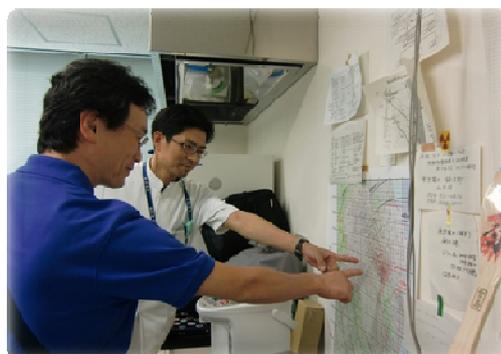
郡山市の避難所（ビッグパレット）を視察し、広島県から支援に来られた尾道市民病院の合田医師より説明を受けます。



6月から再開した救急指定日の対応支援をしました。



福島医大救急科（第二外科）長谷川先生より、医大での放射能対応について説明を受け、除染室の視察を行いました。



福島県立医科大学 放射線科 佐藤先生より放射能についての説明を受けています。



当院研修医のための研修会にも参加
「PCIシミュレーション研修」



南相馬市立総合病院で、原発から23kmという地域での現状について説明を受け、仮設住宅や在宅診療に同行しました。

聖隷浜松病院

災害医療研修

*平成23日6月16日（木）より、静岡県の聖隷浜松病院より医師が来院し、災害医療支援の研修を2週間交替で行っています。

2クール目（整形外科 野坂 潮先生）

平成23年6月30日（木）～ 7月14日（木）



町立三春病院を視察し、震災時星総合病院より100名以上の患者を受け入れた際の対応などについて説明を受けました。



6月から再開した救急指定日の対応支援をしています。



南相馬市立総合病院のスタッフと、小学校内の放射線量測定に同行、マッピングしていくそうです。



福島県立医科大学 緊急対策被ばく班での研修。外の放射線量や内部被ばくを測定。手術室でのシミュレーション研修にも参加しました。



福島県で管理する避難所（JICA）へ視察。避難民の生活環境や様々な県の取り組みなどを学びました。



星ヶ丘病院にて、避難所の救護所で活動している堀川先生より当時の状況や問題点などを伺いました。

聖隷浜松病院

災害医療研修

*平成23日6月16日（木）より、静岡県の聖隷浜松病院より医師が来院し、災害医療支援の研修を2週間交替で行っています。

3クール目（消化器内科 瀧波将貴先生）

平成23年7月14日（木）～ 7月28日（木）



2クール目の野坂先生より、研修の引き継ぎを行います。



町立三春病院視察し、渡辺病院長にご挨拶。星総合病院でも中心静脈ラインの挿入や腹水穿刺等を行いました。



二本松市のJICAで、福島県の鈴木さんより福島県内の避難所について説明を受けます。実際に視察も行い、現状を理解できました。



福島医大 医療被ばく班にて、原発への対応についてレクチャーを受けています。放射能測定を行ったり、内部被ばくを計測したりしました。



避難住民の一時帰宅 救護班として星総合病院の職員と共に派遣。（川内村体育センター：第一原発より21km）



一時帰宅後に体調不良の訴えがあったスタッフに診察をしました。

聖隷浜松病院

災害医療研修

*平成23年6月16日（木）より、静岡県の聖隷浜松病院より医師が来院し、災害医療支援の研修を2週間交替で行っています。

4クール目（整形外科 林 和憲先生）

平成23年7月28日（木）～ 8月11日（木）



福島県が運営する避難所を視察し、一次避難について学びました。仮設住宅も視察しました。



避難住民の一時帰宅 救護班として中継地点で活動しました。帰宅中に体調不良を訴えた住民の診察を行いました。



福島医大 緊急被ばく班の会議に参加。長谷川先生より、震災後の原発関連の動きや、今後の取り組みなどについて説明を受け、実際に測定などを行いました。



福島医大の救急科 島田先生よりDMATについての説明を受けます。災害医療には欠かせない体制です。ドクターヘリの活動についても伺いました。



南相馬市立総合病院で当直や、整形外科外来を行い、医療支援に貢献しました。鹿島厚生病院でも当直を行っています。



星総合病院 整形外科での手術に入りました。病棟の回診にも参加。整形外科の先生方に大変お世話になりました。